



優秀賞



みんなで協力 身近な環境改善



1980年代の汚れた源兵衛川

豊かな水辺環境がよみがえった  
源兵衛川地域総参加による源兵衛川の  
維持管理作業農業農村  
分野地域総参加による「源兵衛川」の  
再生・管理システムの構築

## 取組概要

源兵衛川は400年前に開削された歴史的な湧水河川であり、1960年以降、地下水の汲み上げ等により湧水が減少し、河川の環境悪化が進行しました。そこで、1990年代から、農業者・市民・NPO・行政・企業・専門家が結集した新たな地域総参加の仕組みを創り、川掃除を続け、「近自然工法」を取り入れた市民創意の公共事業を実施しました。生物多様性の強化を目的に、農業者と市民の協働による再生管理保全システムが28年近く継続しています。

## 受賞理由

400年前を起源として地域社会に貢献する湧水河川を、農業者・市民・NPO・行政などの協働による再生管理システムが、28年という長きにわたり継続され、世界水遺産の登録につながるとともに、観光客も増加し地域経済にも貢献している点が評価された。

## 取組のポイント

源兵衛川の計画策定において地域総参加の仕組みを工夫し、3年間で200回、延べ20,000人の流域住民が議論に参加し、検討を重ねました。その結果、原自然を活かしたエコロジーアップの川づくり・市民主体の維持管理マニュアルの策定・農業者と市民との協働管理システムの構築・川の中を歩ける「水の散策道」・三島梅花藻保護地の造成など、街中に魅力的な水辺空間が創出されました。また、2016年11月には「世界かんがい施設遺産」、2018年1月には「世界水遺産」に登録されました。

## 受賞者について



## 受賞者

グラウンドワーク三島	理事長	小松 幸子
中郷用土地改良区	理事長	白井 幸太郎
源兵衛川を愛する会	会長	越沼 正
グラウンドワーク三島	専務理事	渡辺 豊博

## コメント

30年前、市民は源兵衛川を汚す加害者、農業者は被害者の対立の関係でした。そこにグラウンドワーク三島が調整役となり、水辺再生に向けた地域総参加の再生・管理システムを構築しました。合言葉は「右手にスコップ・左手に缶ビール」。今後とも市民力を結集しホテル舞う源兵衛川の管理に努めていきます。受賞に感謝します。

## 団体概要

本会は「水の都・三島」の水辺自然環境の再生を目的として1992年に活動をスタートさせました。ゴミが捨てられ汚れ、管理に困っていた農業用水路の源兵衛川を農業者と地域住民、行政、企業との地域協働の仕組みを創り上げ清流によみがえらせました。また市内70箇所「まち磨き」の水と緑の環境保全活動を展開しています。

## 問い合わせ先

- 特定非営利活動法人グラウンドワーク三島事務局  
(兼 源兵衛川を愛する会事務局)  
静岡県三島市芝本町6-2 Tel: 055-983-0136
- 中郷用土地改良区  
静岡県三島市北田町4-47 三島市農政課内  
Tel: 055-973-2654